

原文部分：

## 地球にあてる聴診器

小泉八雲に「占の話」という随筆があつて、挿話がおもしろい。昔の中国で、ある男が瓦を枕にして眠っていると、1匹の鼠が顔を走った。怒って瓦を投げつけたが、鼠には当たらずに割れてしまう。

男は軽率を悔いて破片を眺め、そこに刻まれた字に気づく。「卯の年の四月十七日、巳の刻に、この瓦は枕になったあとで、鼠に投げられて碎ける」。あまりの的中に男は驚き、焼く前の粘土瓦に予言を書いたという老人を探しに出かける——。首都圏直下型地震の確率をめぐる最近のニュースに、ふと思ひ出した。

東大の研究者は4年以内に70%と試算した。片や京大の研究者は5年以内に28%とはじく。政府は前から30年以内に70%と言っている。当たり前だが「瓦」のように、日時予測とはとてもいかない。

予知の技術は未確立で、しょせん「見果てぬ夢」という人

が多い。無用論もある。将来どれほど進んでも、地震が結局、ある日突然の辻斬りなのは変わるまい。

かつて話を聞いた学者が予知の困難を語っていた。「たとえば火山の一生を人の一生とすれば、いつ噴火するかは、その人がいつくしゃみをするか、という感じでしょうか」。くしゃみは鼻がむずむずするが、地震はもっと予兆がとらえにくい。46億歳の地球に聴診器をあてる難しさが分かる。

確率の数字はばらつくが、どれも十分大きな「警告」だという。他人まかせでない身近な防災と減災を考えたい。忘れた頃ではない。忘れる間もなく、天災はやってくる。

2012年2月9日



学习部分：



地球にあてる聴診器①

小泉八雲に「占の話」という随筆があつて、挿話がおもしろい②。昔の中国で、ある男が瓦を枕にして眠っていると、1匹の鼠が顔を走った。怒って瓦を投げつけたが、鼠には当たらずに割れてしまう。

男は軽率を悔いて破片を眺め、そこに刻まれた字に気づく。「卯の年の四月十七日、巳の刻に、この瓦は枕になったあとで、鼠に投げられて砕ける」。あまりの的中に男は驚き、焼く前の粘土瓦に予言を書いたという老人を探しに出かける——。首都圏直下型地震の確率をめぐる最近のニュースに、ふと思ひ出した。



译文

给地球“把脉”

小泉八云有一篇随笔叫《占卜的故事》，其中有一段有趣的小插曲：在古时中国，有一男子枕着瓦片睡觉，（突然，）一只老鼠从他脸上蹿了过去。他一怒，便拿起瓦片向老鼠投去，但没有击中，瓦片却碎了。

男子为自己的冲动（直译：轻率）而懊悔，他望着碎



片，（突然）发现上面刻着字：“卯年四月十七日巳时，枕此瓦，掷鼠，碎也”。男子对如此精准的预言感到惊讶，于是出去寻找在烧制此粘土瓦片前写上预言的老人……当我听到最近关于首都地区直下型地震发生概率的新闻报道后，不禁想起了（这个故事）。

- ① **注解** 直译的话就是“给地球听听诊器”。
- ② **注解** 「小泉八雲」（1850-1904）原名「パトリック・ラフカディオ・ハーン」（Patrick Lafcadio Hearn）。希腊人，拥有英国、日本国籍。新闻记者、作家、日本民俗学家。「占いの話」的「話」指故事。  
注意日语的「挿話」和现代汉语的“插话”为同形异义。汉语“插话”的意思是：插嘴。



### 生词&例句

**【あてる】**<sup>あ</sup>**【当てる】** 让物体相互接触；贴；撞；碰。

<例句> ● 壁に耳をあてる。⇒ 把耳朵贴在墙上（听）。

- あの子は頭を机の角に当てて大けがをした。⇒ 那孩子的头撞在桌角上，受了重伤。

**【挿話】**<sup>そうわ</sup>（与正题没有直接关系的）题外话；插曲；逸闻。

<例句> ● 次のような隠れた挿話がある。⇒ 还有这样一段没有公开的插曲。

**【投げつける】**<sup>な</sup>**【投付ける】**<sup>なげつ</sup> 扔；摔。

<例句> ● 相手をマットに投げつける。⇒ 把对手往垫子上摔。

- ひどい言葉を投付ける。⇒ 出口不逊。

【悔<sup>く</sup>いる】 后悔；懊悔。

＜例句＞ ● 前非を悔いる。⇒ 悔改前非。

● いまさら悔いても始まらない。⇒ 事到如今，后悔也没用了。

【卯<sup>う</sup>】（地支的第四位）卯。

＜例句＞ ● 卯の年。⇒ 卯年。兔年。

【巳<sup>み</sup>】（地支的第六位）巳；小龙。

＜例句＞ ● 巳年。⇒ 蛇年。

● 巳の刻。⇒ 巳时。上午9点至11点。

【碎<sup>くだ</sup>ける】 破碎；粉碎。

＜例句＞ ● 夢が碎ける。⇒ 梦想破灭。

● 花瓶が棚から落ちて碎けてしまった。⇒ 花瓶从架子上掉下来摔碎了。

【あまり】（副词）（1）（不）怎么样；（不）大。（2）太；过分。

＜例句＞ ● あまりうれしくない。⇒ 不怎么高兴。

● あまりのうれしさに涙が出る。⇒ 因为太高兴而流泪。

【ふと】 偶然；突然；忽然。

＜例句＞ ● ふと思い出す。⇒ 偶然想起。

● ふといい考えを思いついた。⇒ 突然想出了好主意。

## 第 2 节

東大の研究者は4年以内に70%と試算した。片や京大の研究者は5年以内に28%とはじく。政府は前から30年以内に70%と言っている③。当たり前だが「瓦」のように、日時予測とはとてもいかない。

予知の技術は未確立で、しよせん「見果てぬ夢」という人が多い。無用論もある④。将来どれほど進んでも、地震が結局、ある日突然の辻斬りなのは変わるまい⑤。



### 译文

东京大学的研究人员推算4年内（发生此类地震的概率）是70%，京都大学的研究人员则推算5年内（发生此类地震的概率）为28%，而政府以前一直说30年内（发生此类地震的概率）是70%。当然，要像那片“瓦”那样把日期、时刻都预测得那么准是不可能的。

由于（地震）预测技术尚未确立，很多人都认为这是一个“难以实现的梦”。也有人认为（搞地震预测）是徒劳的（直译：没有用）。无论将来（此研究）取得多大的进展，但结果还是地震会在某一天不期而至夺去人们的生命，这一点恐怕不会变吧。

- ③ **注解** 这3句讲的是地震发生的概率，为省略性表达。
- ④ **注解** 紧接着讲的则是地震预测，也属于省略性表达。
- ⑤ **注解** 「辻斬り」原指武士为了试刀剑和自己的武功在街头随意斩杀行人，这在江户时代（1603-1867）初期尤为盛行。这里用此词借喻地震夺人生命。



生词&例句

**【試算】**<sup>しざん</sup> 估算；推算。

<例句> ● 残高試算。⇒ 估算余额。

● 費用を試算する。⇒ 估算费用。

**【はじく】**<sup>はじ</sup> **【弾く】** (1) 弹。(2) 打算盘；计算。

<例句> ● 弦をはじく。⇒ 弹弦。

● 彼はそろばんをはじくのが速い。⇒ 他打算盘打得很快。

**【しよせん】**<sup>しよせん</sup> **【所詮】** 终归；终究；归根到底。

<例句> ● 彼はしよせん助かるまい。⇒ 他终归性命难保。

● しよせんかなわぬ望み。⇒ 终归实现不了的愿望。

**【見果てぬ】**<sup>みは</sup> 没看完；未竟。

<例句> ● 見果てぬ夢。⇒ 未做完的梦。未竟的梦。

● 見果てぬ夢を追う。⇒ 追求不能实现的理想。

**【辻斬り】**<sup>つじざり</sup> 试刀杀人（的人）。

### 第 3 节

かつて話を聞いた学者が予知の困難を語っていた⑥。「たとえば火山の一生を人の一生とすれば、いつ噴火するかは、その人がいつくしゃみをするか、という感じでしょうか」。くしゃみは鼻がむずむずするが、地震はもっと予兆がとらえにくい。46億歳の地球に聴診器をあてる難しさが分かる。確率の数字はばらつくが、どれも十分大きな「警告」だという⑦。他人まかせでない身近な防災と減災を考えたい⑧。忘れた頃ではない⑨。忘れる間もなく、天災はやってくる。

#### 译文

我曾听一名学者谈到预测（地震）之难：“这好比把火山的‘一生’比作人的一生，即预测火山何时喷发就好比预测人何时打喷嚏一样难。”打喷嚏前人的鼻子会发痒，而地震的预兆就更难把握了。给46亿岁的地球“把脉”实在太难了。

据说，虽然这些预测（地震）概率的数字各不相同，但每一个都有十分重要的“警报”作用。我希望大家要主动切实地做好防灾减灾工作。这在任何时候都不应忘记。如果忘了，天灾不知何时就会不期而至。

⑥ 注解「かつて話を聞いた」指笔者曾就地震预测采访了一位学者。



⑦ **注解**「という」指据研究人员所说。

⑧ **注解**「考えたい」指作者希望人们这么考虑。「他人まかせでない」是指要主动地去做（直译：不要依赖他人）。

⑨ **注解**「忘れた頃ではない」造自谚语：「天災は忘れた頃にやってくる」（灾到忘时又转来；灾过勿忘灾来时），意即「天災はその恐ろしさを忘れた頃にまた起こるものであるということ。災害に対する備えの大切であること」。



生词&例句

【くしゃみ】<sup>くしゃみ</sup>【嚏】喷嚏。

<例句> ● くしゃみをする。⇒ 打喷嚏。

- 彼は続けざまに大きなくしゃみをいくつもした。  
⇒ 他接连打了好几个大喷嚏。

【むずむず】(1) 发痒；痒痒。(2) 着急；急得慌。

<例句> ● 背中がむずむずする。⇒ 后背痒痒（发痒）。

- 気持ちがむずむずする。⇒ 心里急得慌。
- あいつを殴りたくて腕がむずむずした。⇒ 直想揍那小子想得胳膊发痒。

【ばらつく】散乱；分布不均。

<例句> ● 髪がばらつく。⇒ 头发散乱。

- 測定数値がばらつく。⇒ 测定的数据不一致。

【まかせる】<sup>まか</sup>【任せる】(1) 托付；交给。(2) 任凭；任由。

<例句> ● この仕事はきみにまかせる。⇒ 这项工作交给你做。

- 本人の判断にまかせる。⇒ 任凭本人判断。

【間もなく】【間もなく】 一会儿；马上；不久。

<例句> ● もう間もなく京都だね。⇒ 一会儿就要到京都了。

- 時刻は間もなく9時になります。⇒ 马上就要到九点了。

- ブザーが鳴って間もなく映画が始まった。⇒ 铃响后不久，电影就开演了。

### 日语难读词之角

- 刻刻（こっこく）：每时每刻；时时刻刻。  
危機が刻刻と迫る。⇒ 危机每时每刻地在逼近。
- 後見（こうけん）：保护；监护（人）。  
後見を受ける。⇒ 受保护（监护）。
- 旭日（きょくじつ）：旭日；朝日。  
旭日昇天の勢い。⇒ 旭日东升之势。

